

ActSecure クラウドセキュアファイルサービス ～ファイルラベリングを利用したデータ保護～

データの分類と分類に応じた適切な保護(ラベリングと暗号化)によりセキュリティと業務効率化を実現

このようなお客様に

- サイバー攻撃等で機密情報が漏えいすることで問題を抱えている政府機関、金融業、製造業をはじめとした様々な業種のお客様
- 働き方改革など、クラウドサービスを積極活用する機会が増えており、クラウド特有のセキュリティリスクに不安を感じている
- Microsoft 365 E3/E5同梱のAzure Information Protection (AIP)を有効活用して、全社の情報を暗号化し、情報漏えいを防止したいが、使い方がわからない

データ保護のあるべき姿

データの暗号化のみならず、利便性と操作性を維持しつつ
データの重要性に応じて、データの分類と適切な保護が求められる



ソリューションイメージ

- 本ソリューションは、AIPとのサービスを連携することにより、これまでと同様のセキュリティを保ちつつ、手間をかけずにファイル保護が実現可能です。



本ソリューションの特徴

特徴①

セキュリティレベルに応じたデータの分類と分類に応じた保護により、安全性を向上

セキュリティレベルで分類

セキュリティポリシーに則り、ラベルをファイル毎に自動付与



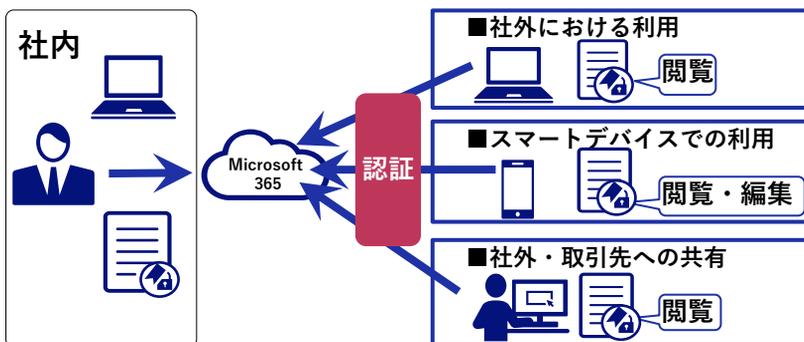
保護の制御

付与されたラベルに応じてファイル単位に保護制御

ラベル	暗号化	管理職	社員	社外
機密	する	閲覧 編集	閲覧 編集	×
公開	しない	制限 無し	制限 無し	閲覧 のみ

特徴②

M365ユーザーは、Officeファイルの閲覧または編集が可能
(社外持出端末、スマートデバイス、社外/取引先)



特徴③

AIPの課題をActSecure独自の機能を組み合わせることで利便性を維持

AIPの課題

- OfficeとPDF以外は、名称/拡張子/アイコンが変わってしまう
- 保護前に利用していたアプリが利用できない
- ローカルディスク内は自動分類ができない

AIP + ActSecureで改善

- 一発で分かる視認性
拡張子を変えず、保護マークを付与
- アプリ操作の継続性
使い慣れたアプリで利用
全てのファイルを保護
- 自動分類による網羅性
ローカルディスク内も漏れなく自動分類・保護

導入・運用支援メニュー

- サービスの円滑な導入をご支援するために、**簡易導入支援メニュー**(初期ポリシー作成策定支援・ラベル作成代行)及び**運用支援メニュー**(ポリシー変更支援)を用意しています。

NEC ActSecure クラウドセキュアファイルサービス担当

E-mail: contact@act.jp.nec.com

URL: https://jpn.nec.com/actsecure/acts_securefile.html

- 本紙に掲載された社名、商品名は各社の商標または登録商標です。
- 本製品の輸出（非居住者への役務提供等を含む）に際しては、外国為替及び外国貿易法等、関連する輸出管理法令等をご確認の上、必要な手続きをお取りください。ご不明な場合、または輸出許可等申請手続きにあたり資料等が必要な場合には、お買い上げの販売店またはお近くの弊社営業拠点にご相談ください。
- 本紙に掲載された製品の色は、印刷の都合上、実際のものとは多少異なることがあります。また、改良のため予告なく形状、仕様を変更することがあります。